

## E. ホーキンスの舞踊理念におけるインタレクチュアリズム

お茶の水女子大学 酒向 治子

### 1. 目的

E. ホーキンス (Erick Hawkins 1909~1994) は1950年代以降のポスト表現主義舞踊の潮流を形成した主要な振付家の一人であるにも関わらず、研究が遅れている人物と評されてきた<sup>1</sup>。しかし、彼のダンス・テクニク (ホーキンス・テクニク) の具体的な動きを解説した *The Erick Hawkins: Modern Dance Technique* が2000年に公刊されるなど、近年ホーキンスの業績に対する感心が高まっている。

ホーキンス作品や彼の人物像を語る際に、批評家・舞踊研究家がしばしば用いるのが「インタレクチュアリズム (知性的)」という言葉である。彼は舞踊身体論者「ノーマティヴ理論 (Normative Theory)」を提唱するなど、動きの開発だけでなく、動きを支える哲学を重視した振付家である。本研究ではホーキンスの言説<sup>2</sup>の分析に基づき、彼自身が舞踊理念の核となる思考形式の一面を浮き彫りにすることを目的とする。

### 1. 結果及び考察

#### ① ホーキンスと「知」

ホーキンスは高校を飛び級してハーバード大学に入学するなど、学校教育のエリートであった。ギリシャ哲学など哲学に親しみ、詩・美術・音楽等多方面に渡る芸術に精通するなど、彼の知的好奇心はダンスのみならず、思想・芸術に関する様々な方向へ常に広がっていった。ダンスの世界には、現在も「身体」と「思考 (知)」を対比的に捉え、振付家は身体で表現すればよく言葉で語る必要がないといった考え方が根強く見られる。この考え方はホーキンスが振付家として活躍をはじめたばかりの20世紀の半ばのダンス界において、広く浸透した考え方でもあった。しかしホーキンスはこのような考え方を真っ向から否定し、ダンスにおいて「語ること」や知性の重要性を強調した<sup>3</sup>。彼はモダンダンスを「発見の旅 (a voyage of discovery)」と表現し、ダンサーは多様な知識を身につけ、常に新たな問いかけを行っていくべきであるとしている。

#### ② 「知」と「身体」の二元的分断を超えて

ホーキンスの知的側面は肯定的に見なされる一方で、しばしば「知的偏重」、「頭でっかち」等負のイメージと結びつけられ、語られてきた。例えば、生徒／教師／デザイナー／ステージ・マネージャー／ダンサー等様々な関わり方でホーキンス

を支え続けたT. マクミンはホーキンスについて、「[[彼は] 確固たる美学をもっており、正しいと信ずるもの以外は受け入れない傾向があった。そのため多くの人にとって彼は一緒に働きづらい相手だった」<sup>4</sup>と述べている。

しかし、ホーキンスは舞踊の全てを理論で語れるとは思っていない。それどころか、むしろ彼は舞踊の本質は身体の動きという直接的体験によってのみ表現できると信じているように思われる。彼は、例えば自らの身体テクニクに関して「東洋的認識の方法は直接的理解、直接的認識である。…釈迦は教義によって神を知ったのではなく、彼の身体を通してである。これが私のテクニクの基盤である」<sup>5</sup>と語っている。またダンスマガジンの記者N. M. スープがホーキンスにインタビューを試みた際、ホーキンスが動きの真髄は言葉では伝えられないとして椅子から立ちあがり動きながらインタビューを続けたというエピソードを披露している<sup>6</sup>。このようなエピソードからも、彼が舞踊の言葉による知的理解を奨励しつつ、かつ本質的な部分においては身体を重視していることが明らかである。留意すべきなのは、ホーキンスが「身体」と「知」のどちらか一方を偏重するのではなく、それぞれの限界と特性を踏まえ、それらが互いに補うべきものと捉えている点であろう。この伝統的な「身体」と「知」にまつわる二元的分断を乗り越えようとする姿勢そのものが、彼の舞踊理念の着目すべき独自性となっている。

<注>

- 1 Highwater, Jamake. "Erick Hawkins: Unharnessing Animal Energy." *Dance Magazine* Feb. 1984, p.56.
- 2 主要文献: Hawkins, Erick. *The Body Is a Clear Place: And Other Statements on Dance*. Pennington, NJ: Princeton Book Company, 1992.
- 3 Hawkins, Erick. "Modern Dance as a Voyage of Discovery." *The Body Is a Clear Place*. NJ: Princeton Book Company, 1992, p.12.
- 4 McMinn, Tim. "Suchness." *Ballet Review* (Fall 1999), p. 5.
- 5 Mazo, Joseph H. "Here and Now with Hawkins." *Dance Magazine* Feb. 1992, p.48.
- 6 Stoop, Norma McIn. "The Great Dreams and American Vigor of Erick Hawkins." *Dance Magazine* May. 1978, p.89.